

ハフハフハフ

強く生きたブハー

2年 M・Iさん

みんなとあそばなくてもみんなのやくにたつことをえらびました。自分をくらしめずに、自分もみんなもたのしく生きることをえらびました。いまだけでなくみ來を考えてえらびました。そんなたくましいハフのブハーのお話です。

ブハーにとつてどくは生きていくために大事なものです。でも、みんなにはきけんなものでブハーもどくがなければいいと思っていました。みんなとあそばたためにブハーはどくを木でふさぎましたがくるしくなりました。

しかしきけんなそのどくでみんなが山犬におそわれたときは、たすけることができました。きらいなどくでみんなをたすけられたことでどくもやくにたつことがわかりました。また、いまあそんで楽しくあそぶだけでなく、自分もみんなも楽しく生きていてほしいということにきがついたと思います。

大きくなったブハーはみんなと会うことも話すこともなくなったけれど、どうとどくがある自分に自しんをもつて強く生きています。

ありのままの自分をうけ入れることや自分やみんなの気もちを知ること、そして、今だけでなくみ來を考えることは大事です。その上で、自分できめることが大事です。大事だけれどとてもむずかしいと思います。

わたしだけでなく、ともだちのことも、そして今だけでなくこれからも考えて生きていく、そんな強く生きるブハーのような生き方をしてみたいです。